

「第2期徳島はぐくみプラン(後期計画)」の概要

1 策定の趣旨

「子どもたちを大切に育み、子育ての喜びを分かち合える徳島」を目指して、「未婚化・晩婚化」や「子育ての孤立化」等の今日的課題を踏まえ、これらに的確に対応した施策を展開することにより、少子化の流れに歯止めをかけ、持続可能な地域社会の実現を図る。

2 計画の位置付け

- ・「徳島県こどものはぐくみ条例」第12条に基づき策定
- ・「次世代育成支援推進法」第9条の都道府県計画に位置づけ
- ・「子どもの貧困対策の推進に関する法律」第9条の都道府県計画に位置づけ

3 計画の期間

2020(令和2)年度から2024(令和6)年度まで(5年間)

4 計画の将来目標

2025(令和7)年に希望出生率1.8の実現

5 計画の進行管理

進捗状況及び評価を「徳島県少子化対応県民会議」に報告

計画の基本方針・主要課題

重点目標
40項目

基本方針 I

結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう環境づくり

- 結婚の希望をかなえる支援の展開
- 妊娠・出産・乳幼児支援の充実
- 多様な子育て支援の展開
- ひとり親家庭の自立の支援

基本方針 II

あらゆる主体が協働して子どもを育む社会づくり

- 仕事と子育てを両立できる環境づくり
- 女性の社会活躍と男性の育児参画の推進
- 地域社会による子育て支援
- 安心・安全で快適なまちづくりの推進

基本方針 III

子どもや若者が幸せを実感し、住みたいと思う地域づくり

- 子ども・若者の健全育成の推進
- 若者の経済的自立への支援
- 困難な環境に置かれた子ども・若者への支援
- 特別な配慮を必要とする子どもへの支援